

協議及び大会運営上の規定事項

2008年公式野球規則を適用し、その他大会運営上の規定は次の通りとする

1. 試合方法

- ① 使用球は、全日本軟式野球連盟公認球とする。
- ② 試合時間は1時間30分、回数は7回までとし、8回終了後10点以上または5回終了後7点以上の差を生じた場合は、コールドゲームとする。但し、決勝戦のみ試合時間を2時間、回数は7回までとし、5回終了後10点以上の差を生じた場合はコールドゲームとする。
- ③ 延長戦は試合時間内においては9回までとし、なお勝敗が決しないときは次の特別ルールを適用する。
特別ルール：ノーアウト満塁で、次打者から攻撃を開始する。
- ④ 5回終了後、主審が日没のため試合続行不可能と判断したときは、コールドゲームとする。

2. 申し合わせ事項

- ① ベンチは組み合わせ番号の小さいほうを1塁側とする。
- ② 先攻後攻はジャンケンによって決定する。
- ③ 背番号は監督が30番、コーチが28・29番、主将が10番としその他は0-27番までの番号とする。
- ④ 攻撃中は必ずヘルメットを着用すること。また、捕手はプロテクター及びレガースを着用すること。
- ⑤ 試合時間を短縮するために、むやみにマウンドに集合したり、無用なタイムを要求したり、いたずらにバッターボックスをはずすことの内容に注意する。
- ⑥ ベンチに入る監督・コーチ・スコアラーはチーム帽子を着用し、野球にふさわしい服装とすること。
ベンチ入りの指導者は登録された5名までとする。

会場でのタバコの吸殻、ゴミ等は各チームが責任を持って処理してください。